

長泉寺だより

真言宗 薬園山長泉寺

〒700-0807

岡山市北区南方3丁目10番40号

TEL (086)223-7450

FAX (086)221-0302

振込 岡山 01250-6-6418

ホームページ: www.chosenji.net

第 289 号



高野山開創二二〇〇年の今春、
山上では五十日間の記念法要が
くりひろげられている。

作家・高村薫さ
んが新聞に『21世
紀の空海』を連載
した。その終章
は「時代に追い越
された密教」とし、
空海は「すでに古
く」「歴史の彼方だ
」とする。弘法大師
は「人間離れ」し
ているとも。そうか。

そのご生涯は空海と名のり、
また遍照金剛、加えて弘法大師
の三つのお名まえがある。

高野の春

ひともし

宗教人としては空海、弘法が
知られるが、遍照の金剛名こそ
語られるべきである。得仏名だ。

高村さんのルポに
この遍照の内実を多
く語ることがない。
無念である。空海も
偉人、弘法も有名だ
が、その宗教の本質
は遍照にこそ。これ
が『21世紀の空海』
に伝えられるべきで
あろう。

私たちは大日「遍
照」に生き、死ぬこ
とができたならまことの信仰者と
なろう。わが祈りは、

南無大師遍照金剛!!

永代供養合同追祷会

人間の尊厳を生きて 今ここに安らぐ

樂陽廟春秋祭

4月21日(火) 午前10時

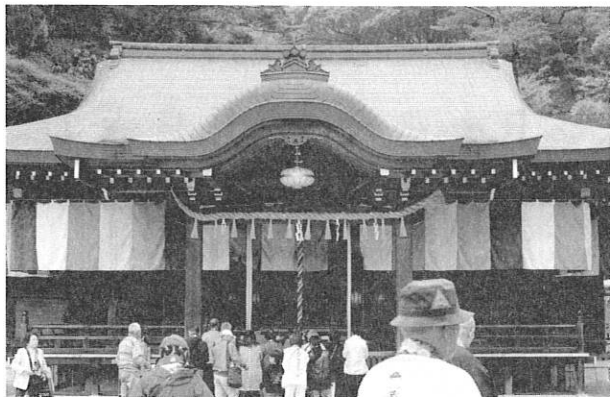
9時～ 大師縁日 奉詠 / 合唱 / 写経

11時～ 光研さんの空海プログラム



春のお参り

三月二十九日(日)、長泉寺杖心会は「兵庫・真言宗三大本山巡礼の旅」を行い、真言宗須磨寺派大本山須磨寺、真言宗中山寺派大本山中山寺、真言三宝宗大本山清荒神清澄寺を参拝いたしました。(参加者三十三名)関係者の皆様には厚く御礼申し上げます。



※写真は清荒神清澄寺天堂

インド・佐々井上人を支援しよう!

四月十二日、当山で南天会

(佐々井秀嶺師を支援する会)の第3回交流会が開かれ、全国から支援者らが集まりました。南天会は、佐々井上人がこれまでに行つてこられたインド不可触民解放運動の資料を保存管理するほか、日本全国にいる上人を応援する人々のネットワークを組織し、上人の活動を支援しています。



佐々井秀嶺師

原発は仏教に反す

脱原発をめざす仏教者ネットワーク岡山

釈尊降誕「花まつり」

於…後樂園

4月8日、岡山市仏教会は、お釈迦さまの誕生を祝う「花まつり」を開催し、誕生仏に甘茶を灌ぐ「灌佛会」を奉修。晴天に恵まれ、多くの方のご参拝でにぎわいました。

祥月命日供養のすすめ

亡き方のご命日には、ご仏壇の前で追善供養(おかんき等)をいたしましょう。ご希望により、当山からもお参りに出向きますので、ご遠慮なくお問合せください。

南天会 (なんてんかい)
⇒<http://www.nantenkai.org/>

告知
「佐々井秀嶺高野山講演」
6月14日(日) 9:30~
於: 高野山大学黎明館 入場無料
主催: 高野山大学、南天会

問合せ: 南天会事務局
倉敷市西坂1582-1 TEL: 086-463-9391
一心念誦堂内

高野山開創

1200年と
根来寺参拝

西南院(泊)

5月14(木)~15日(金)

バス2台

ご参加募集!

覚悟の時代へ

さと

光 研

いわゆる「宗教」が疑われている。どうしてこうなったか。一方では期待をされながら、一方で疑惑を深めざるを得ない。悲しい。

根源に文明総体が問われている。科学技術の文明がもたらしたその恩恵。その豊かで平和な社会が今や破滅の様相を呈している。だれでもが知っている危機である。

科学は1+1=2の世界であれば、これをまちがっている疑問の持ちようがない。科学的で「正しい」とされることに抗すべくもない。

その科学の「科」は「とが」「つみ」の意味を持つ。前科、科料などのことばが摘要される。科学にはそんな意味も含まれている。

全面的に科学が信奉されるか、というところではあるまい。科学の進歩は疑われても当然の内容をもつ。

たとえば食物に化学物質、保存料が含まれるのを是（よし）とした文明。その総体が問われている現代、社会である。

原子力発電は必要不可欠なものとされる。日本及び世界中に稼働している原発である。しかるにそれが事故を起こすとこの科学技術は壊滅的、人類存亡の危機に迫りやる。止めよう！原発は真実の声、「真言」である。

今日に「宗教」も「科学」も疑われる。人類が仕合せであろうはずがない。いのちの根源に還って今すぐ「即身」に考えなおし、覚悟（さと）をひらく「成仏」の他ない。

一宗教人の一人ごとである。危機をのりこえる「覚悟」を開きたい。
(名誉住職)

戦争取材から語る憲法9条

～中東の現実と ISIL (イスラム国) の背景～

戦争ジャーナリスト：志葉 玲 (しばれい) 講演会

日本中に衝撃が走った ISIL による後藤健二さんと湯川遥菜さん人質拉致殺害事件。なぜあのような悲劇が起きてしまったのか？ ISIL の過激思想の背景には、イラク開戦以来12年にわたる怨恨が存在します。現在のシリア国内は、アサド政権は反体制派掃討のために空爆を行い、米軍をはじめとする有志連合軍も ISIL 掃討のために空爆を続けています。それらの被害は、この3年間で死者が20万人、難民が1000万人。武力による報復は益々に加速し、負の連鎖は止まる気配を見せません。

この度、おかやま宗教者九条の会2015年度総会に併せて、イラク戦争やパレスチナ自治区ガザなどを現地取材し、ISIL を誕生から見続けてきた気鋭のジャーナリスト志葉玲さんに、詳しくお話をお聞きします



5月30日 (土) 14:00

於：岡山シティミュージアム
4階シアター

入場料：¥500 / 1人

主催：おかやま宗教者九条の会

※事務局 (お問合せ)：長泉寺内 086-223-7450

万灯万華供養

本尊薬師瑠璃光如来・檀信徒各家御先祖供養

三日三夜
(5月5日夜～8日日中)
奉修

本尊大祭

5月5日(火) 午後6時半

万燈万華供養 開白 勤行／法話

同6日(水) 午後6時半

勤行／法話

同7日(木) 午後6時半

勤行／法話

5月8日(金)

13:00 挨拶／『般若理趣経』のおはなし(住職)

奉納 (御詠歌・和讃・舞踊)

14:00 万灯万華供養 本尊大祭 結願

「理趣三昧法会」 岡山結衆寺院

15:30 清興／「ライア(竪琴)演奏」

そがわともこ
出演：十川知子さん

16:00 終了

みなさまのご参拝をお待ち申し上げます